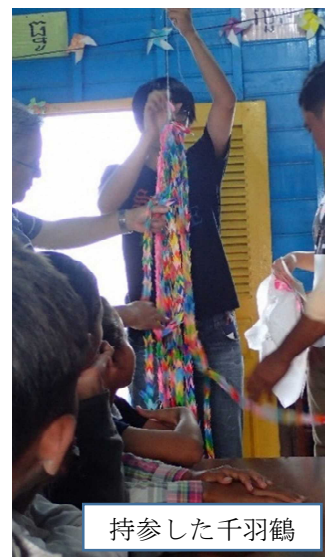


## ○ 北海道共和高等学校の特色ある教育活動について

共和高等学校では、生徒自身の自己有用感を高め、自信をもって社会に出ることができるよう、小・中学校等との連携や様々なボランティア活動に取り組んでいます。

### 【海外ボランティア研修】 ～千羽鶴プロジェクトを中心とした取組～

例年9～10月、4泊5日で3名程度の生徒がカンボジアへ海外研修に出向きます。現地では、海外における日本のボランティアの状況（JICAの活動等）の視察や、現地小学校の児童と交流をします。日本の文化を紹介し、現地の児童と交流するための材料として共和町内の各小・中学校の児童生徒が願いを込めて折った千羽鶴を持参します。千羽鶴の制作依頼及び帰国後の研修報告を行うことで、事前事後学習の価値をもたせるとともに、小・中学生の前で発表をすることで、高校生としての自覚を育てています。



持参した千羽鶴

### 【冬季アジア大会ボランティア】 ～国際大会におけるスポーツボランティアの取組～

本年2月、2017冬季アジア札幌大会(正式名：第8回札幌アジア冬季競技大会)という国際的な舞台でスポーツボランティアを行いました。大会当日に至るまで、3回の事前研修(大会組織委員会主催)で、ボランティアについての研修を受講するとともに、元オリンピックアルペンスキーヤーの川端絵美氏を講師に招いてボランティアについての心構えを学び、さらに校内独自の事前研修を実施するなどして万全を期して臨みました。大会当日の業務はセキュリティーチェックの補助作業で、慣れない作業であるにも関わらず、手荷物検査場の列への案内や検査の事前案内等をテキパキと行いました。また、自ら進んで、雪かきや氷割りの仕事を見つけて作業したり、倒れた観客誘導用の防護柵を元の位置に戻すなど、国際舞台での活動を通じ、ボランティア精神の涵養を図ることができました。



参加生徒



雪割りする生徒

### 【地域に根ざしたボランティアの取組】 ～地域連携の取組～

毎年5月、9月には岩内警察署及び共和町との連携により交通安全キャンペーンを実施しています。交通安全の啓発を自ら行うことで、交通安全意識の高揚につながる取組です。8月には共和町最大のイベント“かかし祭”が実施されますが、お祭への入り込み数調査やゴミ回収等のボランティアに参加しています。共和・岩内・神恵内・泊の4町村を合わせたご当地グルメ開発のための“岩宇グルメコンテスト”に応募し、グランプリを獲得した共和高発祥のレシピ“イモナンデス”の試作会や試食の配布及びアンケートの回収等にも参加しています。どの活動も地域に根ざしたボランティアを行うことで、ふるさと共和への愛着を育むとともに、地域における共和高校生としての存在感を実感させる教育活動となっています。



イモナンデス試作会

### 【異校種連携の取組】

#### ～いじめ根絶や進路に関する授業～

高校生としての自覚を育てるとともに、いじめの根絶や自らの進路の振り返りとなる学習を実施しています。

本年2月、共和町内の小学校に出向き、いじめの根絶に係る紙芝居を披露し、グループワークを通じていじめについて考える授業を行いました。

いじめ根絶の啓発を行うことで、自らもいじめについて考える機会となっています。また、小学生からの質問に答えながら進路について考えを深める授業も実施しました。

「高校生になって、小学生のうちにしておくべきことはどんなことですか？」など鋭い質問も飛び交い、活発に意見交換が行われました。小学生にとっても、将来への夢や希望、あこがれをふくらませる教育活動となっています。



いじめ根絶に関する授業



進路に関する授業

後志教育局教育支援課高等学校教育指導班 指導主事 前野文繁